

乳がんを正しく知ることが、きっとあなたの支えになる。

ピンクリボンフェスティバル2015 関西セミナー

乳がんのために、
ひとりぼっちで
泣かないで。

— 最新治療と心のケア —

2015年10月18日[日] 13:00~16:30(12:00開場)

グランフロント大阪 北館4階 ナレッジシアター (JR大阪駅・地下鉄・阪急電車・阪神電車梅田駅下車)

定員:350名(抽選) / **参加無料**



*Pink
Ribbon*

「乳がんの最新治療とその選択」



玉木 康博 先生
大阪府立成人病センター
副院長

「婦人科がんを知ろう」



鈴木 彩子 先生
近畿大学医学部
産科婦人科学教室医学部講師

「心と身体の緩和ケア」




和田 信 先生
大阪府立成人病センター
心療・緩和科部長

トーク「乳がん定期検診の大切さ」



柴門 ふみ さん
漫画家・エッセイスト



私たちはピンクリボンフェスティバル2015 関西セミナーを応援しています。

■協力: (株)ワコール

■主催: 日本対がん協会、大阪対がん協会、朝日新聞社 ■後援: 厚生労働省、日本医師会、日本看護協会、大阪府、大阪市、大阪府医師会、大阪府看護協会、大阪府薬剤師会、朝日放送 ■支援: (公社)日本フィットネス協会 ■広報協力: ソネット(株)

くわしくは公式サイトで!

ピンクリボンフェスティバル

検索

www.pinkribbonfestival.jp

お問い合わせ: ピンクリボン関西セミナー事務局 TEL: 03-5565-7095 平日10:00~17:00(土日祝日を除く)



乳がんのために、 ひとりぼっちで 泣かないで。

ー 最新治療と心のケア ー

日本人女性の12人に1人がかかると言われる乳がん。
あなたや、あなたの大切な人が、これからも笑顔で過ごせるように。
このシンポジウムでは、最新の乳がん、婦人科がんの治療情報に加え、
心のケアについても一緒に考えます。

総合司会：加藤 純子さん

プログラム

12:00	開場	ロビーにはピンクリボングッズ販売などのブースも!ぜひお立ち寄りください。
13:00~13:05	開会挨拶	
13:05~13:45(40分)	乳がんの最新治療とその選択	玉木 康博先生 大阪府立成人病センター副院長
13:45~14:25(40分)	婦人科がんを知ろう ー子宮がん、卵巣がんと診断されたらー	鈴木 彩子先生 近畿大学医学部産科婦人科学教室医学部講師
14:25~15:05	休憩	日本フィットネス協会による体操で、カラダをほぐしましょう。 ロビーに出展中のブースもおたのしみください。
15:05~15:45(40分)	心と身体の緩和ケア	和田 信先生 大阪府立成人病センター心療・緩和科部長
15:45~16:25(40分)	トーク 乳がん定期検診の大切さ 聞き手：加藤 純子さん フリーアナウンサー	柴門ふみさん 漫画家・エッセイスト (ご自身の乳がん体験をお話しいたします)
16:25~16:30	閉会挨拶	

※進行によって講演時間などが変わる場合があります。

お申し込み方法

以下を明記の上、ハガキ、FAX、インターネットのいずれかでお申し込みください。

①氏名(ふりがな) ②性別 ③年齢 ④郵便番号 ⑤招待状の送付先住所 ⑥電話番号

(複数での参加をご希望の場合は、全員の①氏名(ふりがな) ②性別 ③年齢をご記入ください。)

ハガキ

〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-4-201「ピンクリボンフェスティバル関西セミナー」係

FAX

03-5565-4669

インターネット

ピンクリボンフェスティバル公式サイト内「応募フォーム」のボタンをクリックしてください。
http://www.pinkribbonfestival.jp/k_seminar/

参加申込締切

9月30日[水]必着

厳正な抽選の上、当選された方には、開催1週間前までに「招待状」を発送いたします。

※ ご応募いただいた際の個人情報、抽選及び招待状の発送、並びに個人を特定できない形で、今後のイベント・企画における統計資料作成のために利用いたします。

なお、お申し込みいただいた方には、(公財)日本対がん協会より各種ご案内をお送りすることがあります。

※ お名前を重複させてのお申し込みはご遠慮ください。

お問い合わせ

ピンクリボン関西セミナー事務局 TEL:03-5565-7095 平日10:00~17:00(土日祝日を除く)

FAX:03-5565-4669

〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-4-201

ピンクリボンフェスティバルは乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝えます。